2023年8月31日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および ＫＰＩ実績値の公表について

ＪＡうつのみやは、「希望の持てる農業」・「地域のみなさまの快適なくらし」づくりに貢献していくことを理念として掲げています。

当ＪＡでは、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も同時に公表いたします。

宇都宮農業協同組合

Ⅰ.取組状況

1　お客さまへの最適な商品提供 【原則２本文および（注）、原則３（注）原則６本文および（注２、３）】

- お客さまに提供する金融商品は、ＪＡバンクが選びやすさを重視し、長期投資に適した商品を厳選した「セレクトファンド」をご提案いたします。なお当ＪＡは、金融商品の組成に携わっていません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。

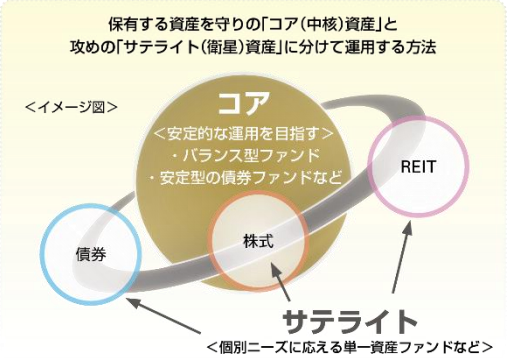
＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2023年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末：１）	3 （前年度末：３）
株式型	3 （前年度末：３）	5 （前年度末：５）
REIT型	2 （前年度末：２）	2 （前年度末：２）
バランス型	7 （前年度末：７）	

※　現在、新規でお申込みいただけないファンド及び公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞

セレクトファンドは、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えできるものを選定します。

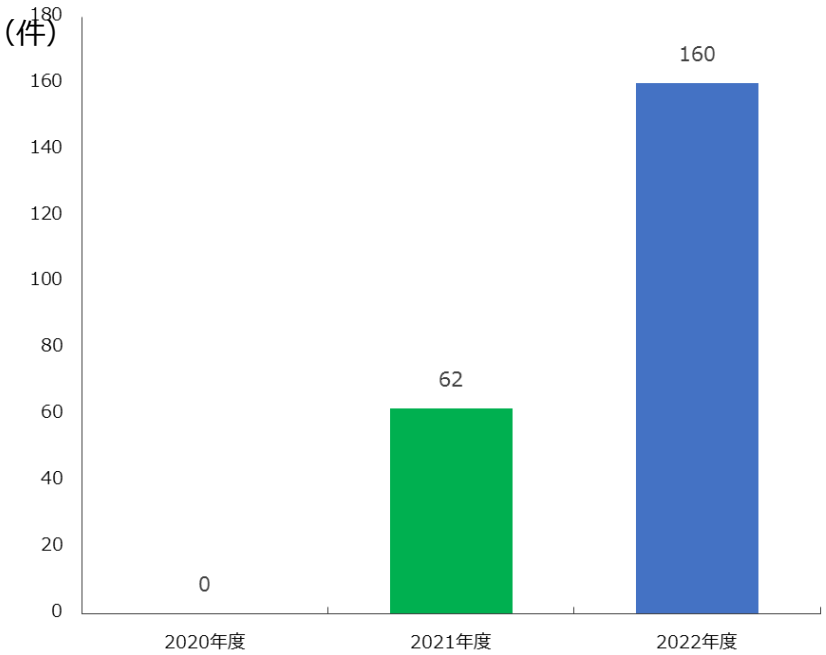


Ⅰ.取組状況

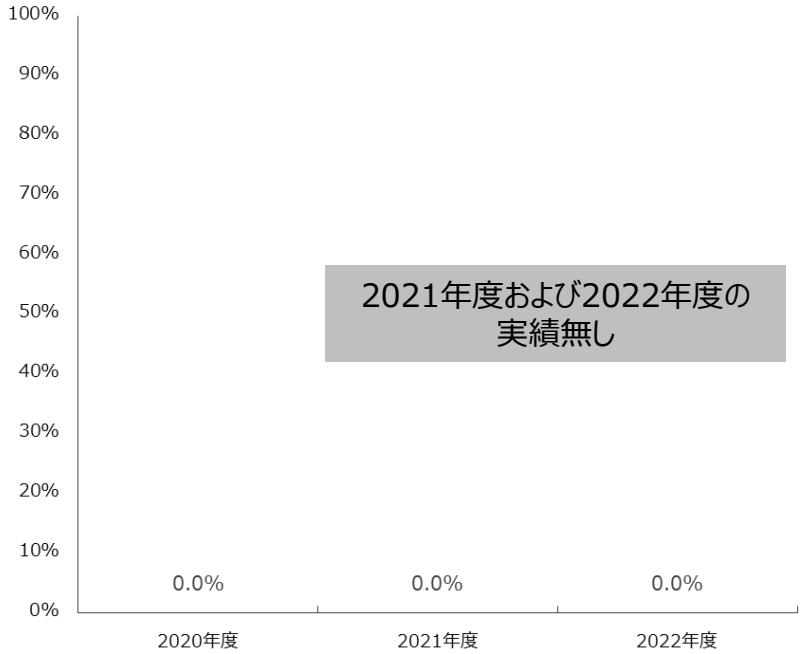
2　お客さま本位のご提案と情報提供①【原則２本文および（注）、原則５本文および(注１～５）、原則６本文および（注１、２、４、５）】

- 当ＪＡではお客さまとの対話を通じ、資産を「つかう」「ためる」「ふやす」等に色分けし、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、お客さまにふさわしい商品をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加しました。また、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様については実績がありません。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



※当組合は2021年9月より投資信託の取扱を開始したため、「投信つみたて」・「毎月分散型ファンド」の2020年度の実績はありません。

2　お客さま本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- お客さまの投資判断に資するよう「資産運用ガイダンス」「資産運用スタイル診断シート」「セレクトファンドマップ」等を活用し、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供しました。
- なお、ご高齢なお客さまとのお取引においては役席者も同行するなど、厳格な適合性判定を実施しています。
- また、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

3　利益相反の適切な管理【原則３本文および（注）】

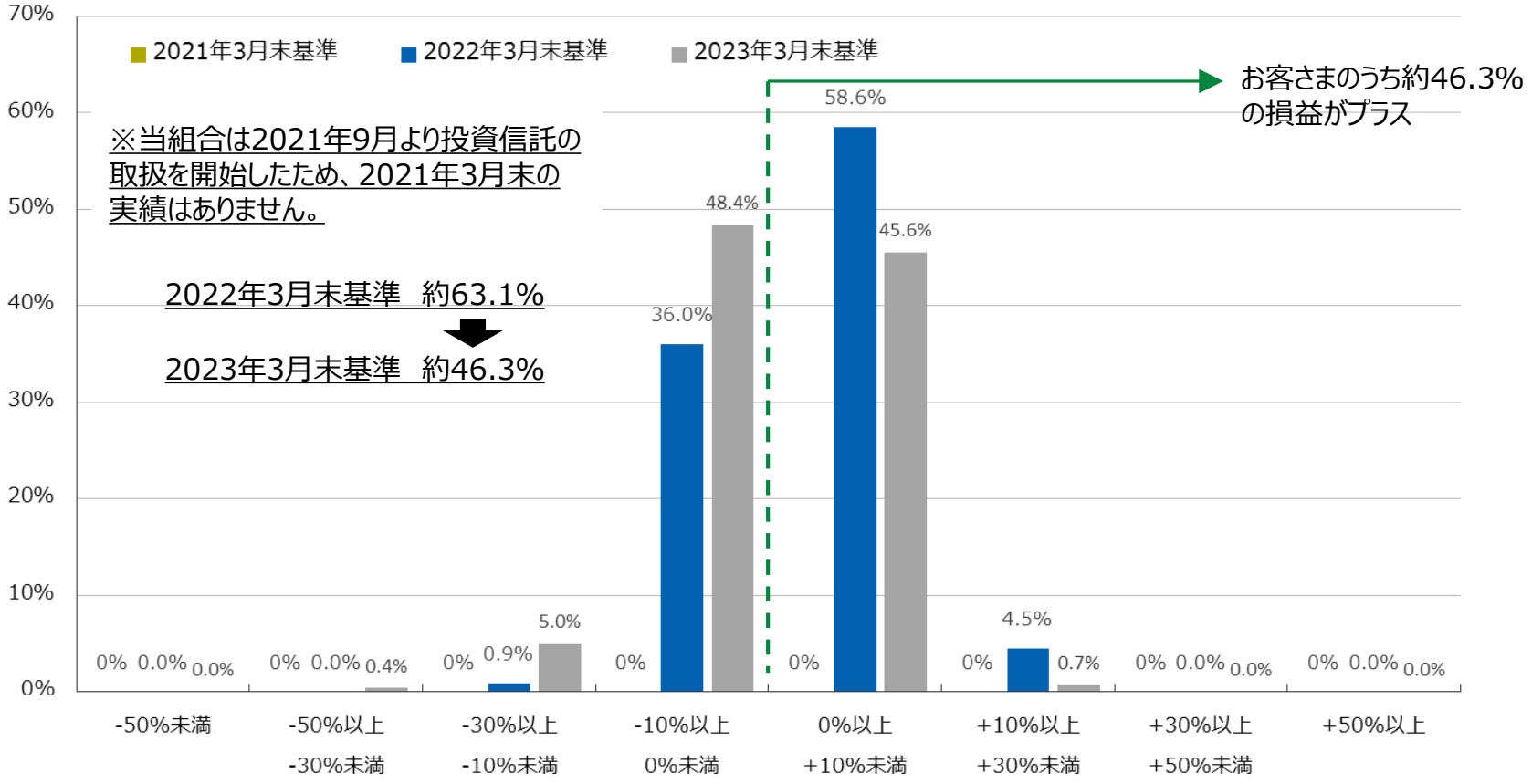
- お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。
- また、お客さまへの説明にあたっては「重要情報シート」等を活用し利益相反が生じる可能性等を具体的に説明することで、適切に検討・判断いただける情報の提供を行います。

4　お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築【原則2本文および（注）、原則6（注5）】【原則７本文および（注）】

- インストラクターによる日常的・継続的な指導、運用会社（ＮＶＩＣ等）・農林中金アカデミーと連携した研修・勉強会や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。

1　運用損益別顧客比率（投資信託）

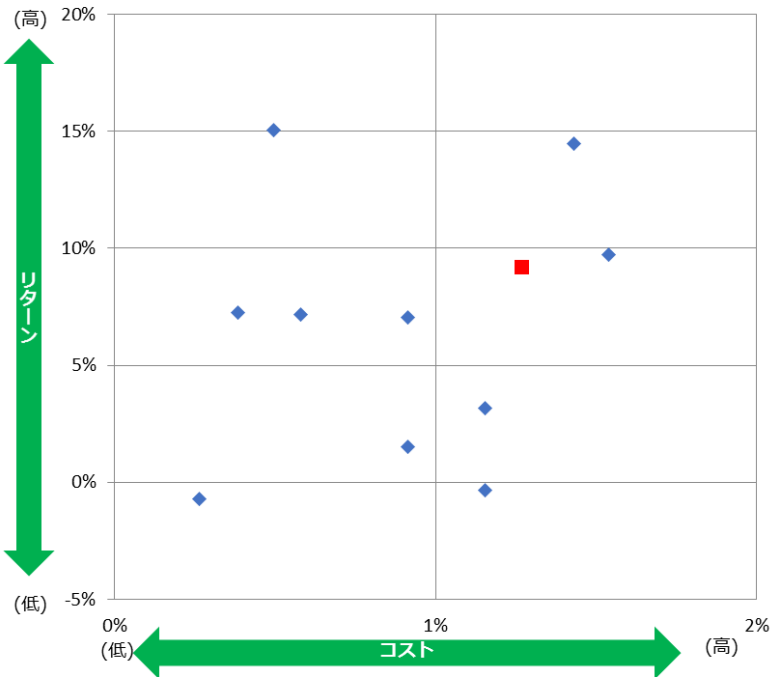
- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2023年3月末時点では全体の約46.3%のお客さまの損益がプラスとなりました。



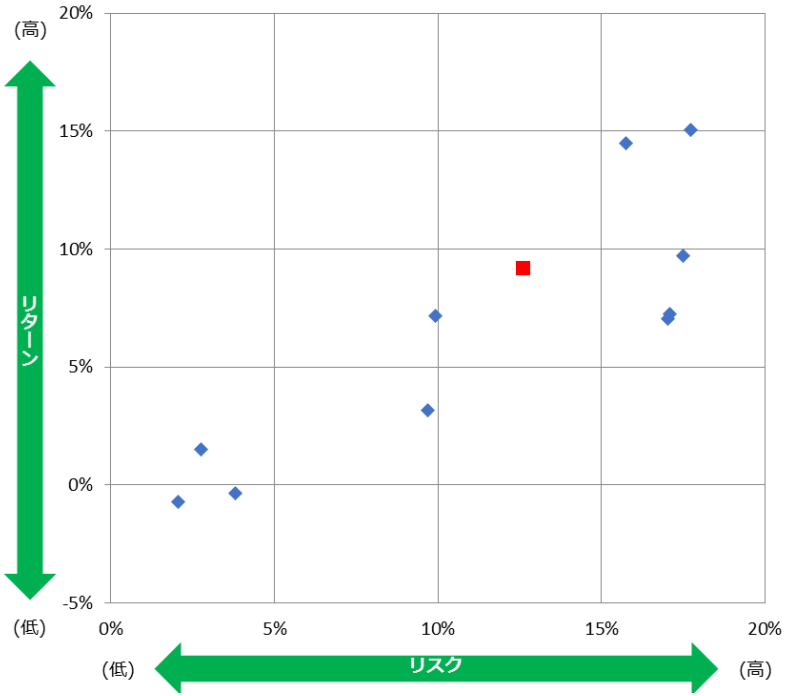
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/2）　（2023年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.27%、平均リスク12.59%に対して、平均リターンは9.18%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。
※ 2023年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は１０本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

２　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/2）　（2023年３月末）

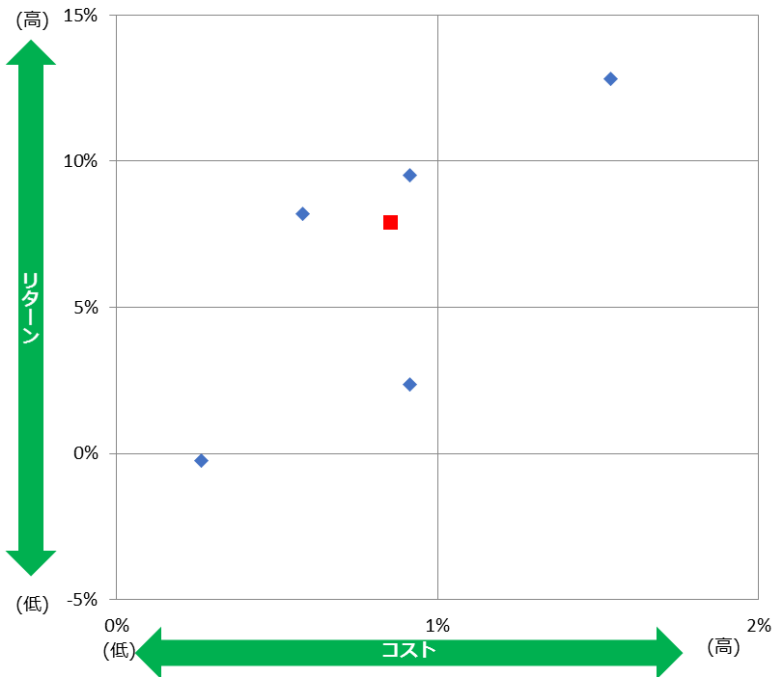
	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.48%	15.74%	1.43%
2	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.16%	9.68%	1.16%
3	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.34%	3.81%	1.16%
4	つみたてＮＩＳＡ米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.05%	17.74%	0.50%
5	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.05%	17.04%	0.91%
6	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.72%	2.06%	0.26%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	7.18%	9.92%	0.58%
8	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	9.73%	17.50%	1.54%
9	つみたてＮＩＳＡ日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.26%	17.10%	0.39%
10	One二ッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	1.52%	2.76%	0.91%
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		9.18%	12.59%	1.27%

※ 2023年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は１０本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

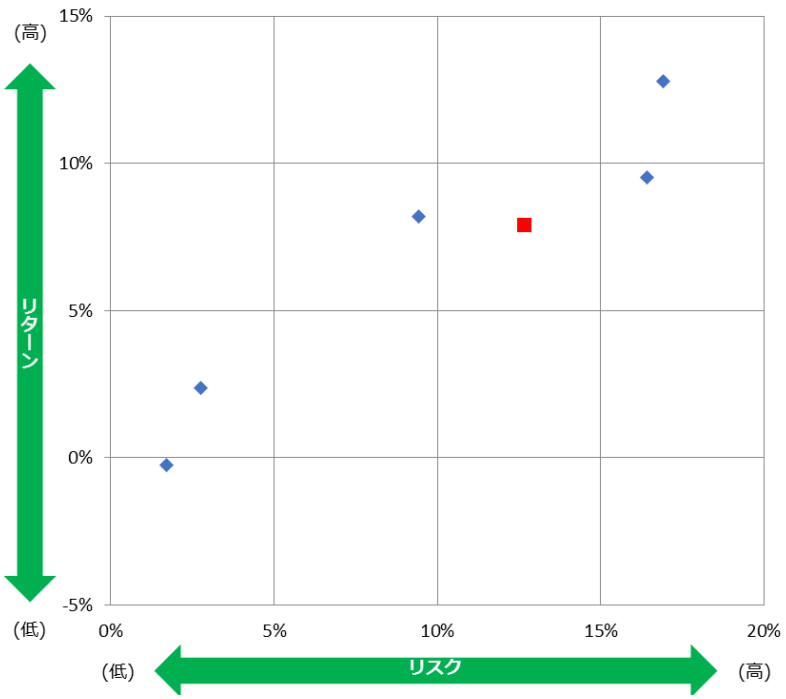
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/2）　（2022年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.85%、平均リスク12.66%に対して、平均リターンは7.90%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。
※ 2022年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は５本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

２　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/2）　（2022年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	9.53%	16.42%	0.91%
2	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	8.19%	9.42%	0.58%
3	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.26%	1.70%	0.26%
4	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	2.36%	2.76%	0.91%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	12.81%	16.91%	1.54%
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		7.90%	12.66%	0.85%

※ 2022年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は５本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。